



平成26年度まつだの四季フォトコンテスト
特選「富士遠望」

監査広報

NO.17
Audit public relations

平成26年度「監査結果」の報告

(平成26年3月分～平成27年2月分)

毎月定例的に行われる例月出納検査と課(局・室)ごとに行われる定期監査など、監査結果についてお知らせします。

監査結果に関する報告

例月出納検査 一般会計ほか特別会計、各種基金と歳入歳出外現金の収納事務について、計数の正確性、現金、預金の管理状況などに主眼を置き、その関係帳簿、証書との照合、支出伝票などの検査が行われました。

定期監査 特定の課において、過去の監査指摘事項などに対する改善策の進捗状況についてなどの監査が行われました。

例月出納検査については、平成25年度3月分～26年度2月分の一一般会計、国民健康保険事業特別会計、国民健康保険診療所事業特別会計、上水道事業会計、寄簡易水道事業特別会計、下水道事業特別会計、介護保険事業特別会計、用地取得特別会計、後期高齢者医療特別会計の各会計の出納検査と収支月計表記載の計数と関係諸帳簿、証書類による審査や平成26年4月～27年3月例月出納検査日の前月末における各金融機関の預貯金を照合した結果、各会計、各基金や歳入歳出外現金とも計数上の誤りは認められませんでした。

定期監査については、おおむね適正に処理されていると認められました。また、出先機関の現金取り扱い検査時の書類などは正確かつ適正に処理されていると認められました。

《監査結果の見方》

○ **監査の対象**

監査委員の指摘事項(担当する課など)

町 町の改善策など(担当する課など)

例月出納検査、定期監査において、監査委員から指摘を受けた事項とその措置状況を報告します。

○例月出納検査

(平成26年5月27日)

監 受益者負担の原則や施設の維持管理の面から、教育施設等の使用料について

では、減免も含め、適正な許可に努められたい。(教育課)

町 利用者を増やす取り組みをするのと同時に、施設利用に係る受益者負担の見直しをし、使用料の適正化を図っていきま(教育課)

(平成26年7月28日)

監 特別会計を含む預貯金現金や基金については、金融機関の金利を確認し、安全かつ有利なものにすることを留意されたい。(出納室)

町 金融機関を分散して預けています。今後も情報収集に努め、比較検討をし、引き続き安全かつ有利な運用に努めます。(出納室)

(平成26年8月28日)

監 議員報酬について、事務の簡素化を踏まえて現在の10日支払いを職員などと同じ20日払いにする検討をされてはどうか。(議会事務局)

町 平成26年11月より20日払いに変更しました。支払日までに時間がないことから行っていた手書きから、機械処理をすることとし、効率化を図りました。(議会事務局)

(平成26年9月26日)

監 備品台帳電算化の進捗状況について質問し、現在の状況の説明を受け、速やかに運用開始ができるよう求めた。(総務課・関係各課)

町 現在は手書き及び電算システムによる管理を並行しており、両者の突合をしています。突合が済み次第、電算システムによる運用に移行いたします。(総務課・関係各課)

(平成26年11月26日)

監 消耗品等の購入先について、値段にもよるが、潜在的な経済的効果が期待でき、有利だと判断できる場合は町内で購入するよう求めた。(総務課)

町 購入に係る時間短縮や、まとめ買いによる単価縮減などが見込める場合を勘案し、効果があると判断できる消耗品等については町内での購入に努めます。(総務課)

(平成27年2月25日)

監 ゴルフ場利用税は貴重な財源であるので、廃止され、財源が減った場合を想定し、歳出の効率化及び経費の削減に努められたい。(政策推進課)

町 ゴルフ場利用税については、平成27年度は堅持となりましたが、来年度以降は廃止に向け予断を許さない状況にあるとの認識を持ってあります。国の動向を注視し、継続に向け要望を続ける一方、万が一廃止となった場合に対応が出来るよう、一層の事務の効率化と歳出の削減に努めてまいります。(政策推進課)

○定期監査

(平成26年9月22日)

監 個人情報などの重要書類を金庫に保管されているが、金庫の鍵の使用制限については、十分な管理と受渡しの確認を徹底されたい。(寄小学校・教育課)

町 校長・教頭先生など管理職がカギの管理責任者となり管理しています。今後も適正に管理をするよう指導します。(教育課)

(平成26年9月24日・25日)

監 滞納整理及び不納欠損処理への取り組みについては、鋭意努力されているが、引き続き法に則った適切な実施を継続されたい。(税務課・関係各課)

町 滞納者との折衝については、滞納に至る過去からの経緯や、納付相談を通じて得た現在の生活状況等を総合的に判断し、趣旨説明と今後の納税計画を提示し、将来的な自主納付に向けた滞納整理を引き続き実施してまいります。(税務課・関係各課)

(平成26年10月27日・28日)

監 わくわく商品券については、完売されたことだが、購入者層や各店舗の売上状況などのデータを収集し、来年度以降に生かされたい。(観光経済課)

町 データを収集し、商工振興や消費喚起効果への影響の検証に努めます。(観光経済課)

監 寄附れあいドッグランの金銭の管理については、事故のあったことから改善を求めたが、改善がされていることを確認した。(観光経済課)

町 今後も利用者の増が図れるよう、施設の充実と公金の適正な管理に努めます。(観光経済課)

(平成26年11月25日)

監 町財産である各施設については、将来的な維持管理費や水道等のインフラの将来に渡る費用を分析、積算し、受益者負担の観点も含め、計画性を持って総合的に判断されたい。(総務課・政策推進課ほか)

町 固定資産台帳の整備等を進め、全庁的・計画的な施設管理に努めます。(総務課・政策推進課ほか)

監 松田中学校における照明のLED化による電気使用量の変化について質問し、回答を求めた。9月分において昨年度より30パーセント程度削減できており、効果が見られた。比較対象のデータが少ないため単純に比較はできないが7年程で工事費用を回収できることから、継続的にデータ管理を願いたい。(教育課)

町 今年度、節電、経費削減効果を勘案し、他の教育施設でも導入できるか検討したい。(教育課)



平成26年度まつだの四季フォトコンテスト特選「春の最明寺公園」

監査委員紹介

識見監査委員(代表監査委員) 遠藤 孝生
議選監査委員 鈴木 眞徳

【問い合わせ】

監査事務局(政策推進課 財政係内)
☎(83) 1222